



書

**読んでみよう!** ★児童虐待が問題となる家庭事件の実証的研究(家庭裁判所調査官研修所、司法協会)  
家事事件30事例、少年事件10事例を分析し、児童虐待が深刻化するメカニズムの解明に有益な視点を明らかにしている。

★新型特別養護老人ホームの開設と運営の手引き(株)ヒューマン・ヘルスケア・システム)  
★個室・ユニットケアの老人病院(21世紀に生き残るための選択)(福岡痴呆ケアネットワーク・NPO法人全国抑制廃止研究会、法研)

★全国障害者社会資源マップ・03年度版(きょうされん、中央法規)  
★自立と援助の障害者福祉(高橋憲二、かもがわ出版)  
★福祉国家の危機と地域福祉(地域社会政策論の試み(堀内隆治、ミネルヴァ書房))

資料

**価値あり!** ★ケアマネの地域活動inかながわ2002(特定非営利活動法人神奈川県介護支援専門員協会)  
現場で活動している介護支援専門員の活動を紹介し、一年間の地域連携ネットワーク

★福祉の仕事をしたい(平野隆彰、ミネルヴァ書房)  
★ソーシャルワーカーのための社会福祉調査法(平山尚他、ミネルヴァ書房)

トワーク事業を取りまとめた報告書。

★ミニデイサービス活動に関するアンケート調査(JA愛知助け合い組織協議会・愛知県農業協働組合中央会)

★2015年の高齢者介護(高齢者の尊厳を支えるケアの確立に向けて(全社協))

★ひばりが丘レポート(神奈川県立ひばりが丘学園実践報告集Vol.6(同学園))

★全国知的障害関係施設名簿2002・2003(日本知的障害者福祉協会)

★鶴沼地区社会福祉協議会 創立50周年記念誌(藤沢市鶴沼地区社協)

★CAPP訪問活動マニュアル(ボランティア用(日本動物病院福祉協会))

★自殺予防のちの電話(フリーダイヤル)実践報告書(日本のちの電話連盟)

★平成14年度 先進福祉施設派遣研修報告書(和歌山県社協)

私のおすすめの1冊



「子どもの福祉とこころ～児童養護施設における心理援助」  
村瀬嘉代子 監修 高橋利一 編

茅ヶ崎リハビリテーション専門学校  
社会福祉専攻科専任講師  
榎本則幸

児童養護施設には、広い範囲で深刻なダメージを受けている虐待された子どもの入所が増えています。施設では、複雑・多様な課題を抱える子どもに対して、あらゆる生活場面において実に繊細な「こころ」のケアが求められ、健全育成と自立の支援に努めています。本書では、施設での事例研修会を中心としながら、福祉・教育・心理など多角的なアプローチによって理解を深めていき、子どもの個々の諸問題に応じた「いつ何時も、どんな現場でも肝要となるツボ」を探り当てています。援助職員として、ひとりの人間として、多くのことに気づかされる一冊です。



2002年刊  
新曜社・定価1,900円

「福祉資料室」をご利用ください!

閲覧室のほか、文献検索、利用相談等のサービスを行っています。

◆利用時間：月～金(第3金曜、祝日、年末年始等を除く)の9時～17時

◆問合せ：☎045-311-8865  
FAX045-313-9341

◆インターネットでの資料検索  
<http://www.progress.co.jp/members/jinsyakyo/tosyo/>

～「新着情報コーナー」ができました。ぜひご利用ください!～



「痴呆老人をかかえる家族の会」のホームページをご紹介します  
痴呆(痴呆症)に関する当事者が集まり発足した、全国40都道府県に支部を持つ会の活動紹介のほか、痴呆を理解するための情報コーナーや国際アルツハイマー協会の最新情報などが掲載されています。また、子どもたちへの啓発サイト「おばあちゃんどうしたの?」では、イラストを選択することで痴呆を正しく理解できるよう工夫されています。



URL <http://www.alzheimer.or.jp/>